



おはなしの

マッチ箱



私達は、おはなしのろうそくに
火をともし マッチです。

この箱が、さまざまな花を放つ
マッチで いっぱいになるように。
心をこめて送ります。

3月のストーリーテリング勉強会

2013年3月13日(水) 午前9:30~12:00

主催:高知県立図書館 参加者:7人

次回の勉強会は

4月10日(水)

9:30~12:00 です

場所:当館1階子ども読書室

今月のおはなし

1. マメ子と魔もの 7分

『こども世界の民話(上)』(内田莉紗子[ほか]/著 実業之日本社)より

【語り手から】おはなしのイメージをしっかりとるよう、練習をかさねていきます。

2. りこうなおきさき 13分

『りこうなおきさき』(モーゼス・ガスター/文 光吉夏弥/訳 岩波書店)より

【語り手から】3学期、5~6年生に話しています。途中で集中力が切れてしまうので、要注意です。

3. ねずみの小判干し 16分

『おはなしのろうそく26』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】ユーモアある語り口にひかれて覚えました。くり返し口にのせているうちに、日本の昔話のもつリズム・呼吸のようなものが感じられてきて、不思議な体験でした。山形弁はまったく自己流で、あちらの人に聞かれると、不自然きわまりないかもしれません。

4. 熊の皮を着た男 15分

『おはなしのろうそく7』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】今回は大変中途半端でした。次回は仕切り直します。

おはなしの所要時間は、語り手の自己申告によるものです。

高知城の桜も、例年にくらべて開花が早いようですが、雨も多く、3月末にはほとんど散ってしまいそうです。“春に三日の晴れなし”ですね。

【お知らせ】

先月もお知らせしましたが、新図書館への移行作業のため、4月から、当館3階の大会議室が使用できなくなります。みなさまにはご迷惑をおかけしますが、4月の勉強会から、1階子ども室に場所が変更になります。よろしくお願いいたします。